

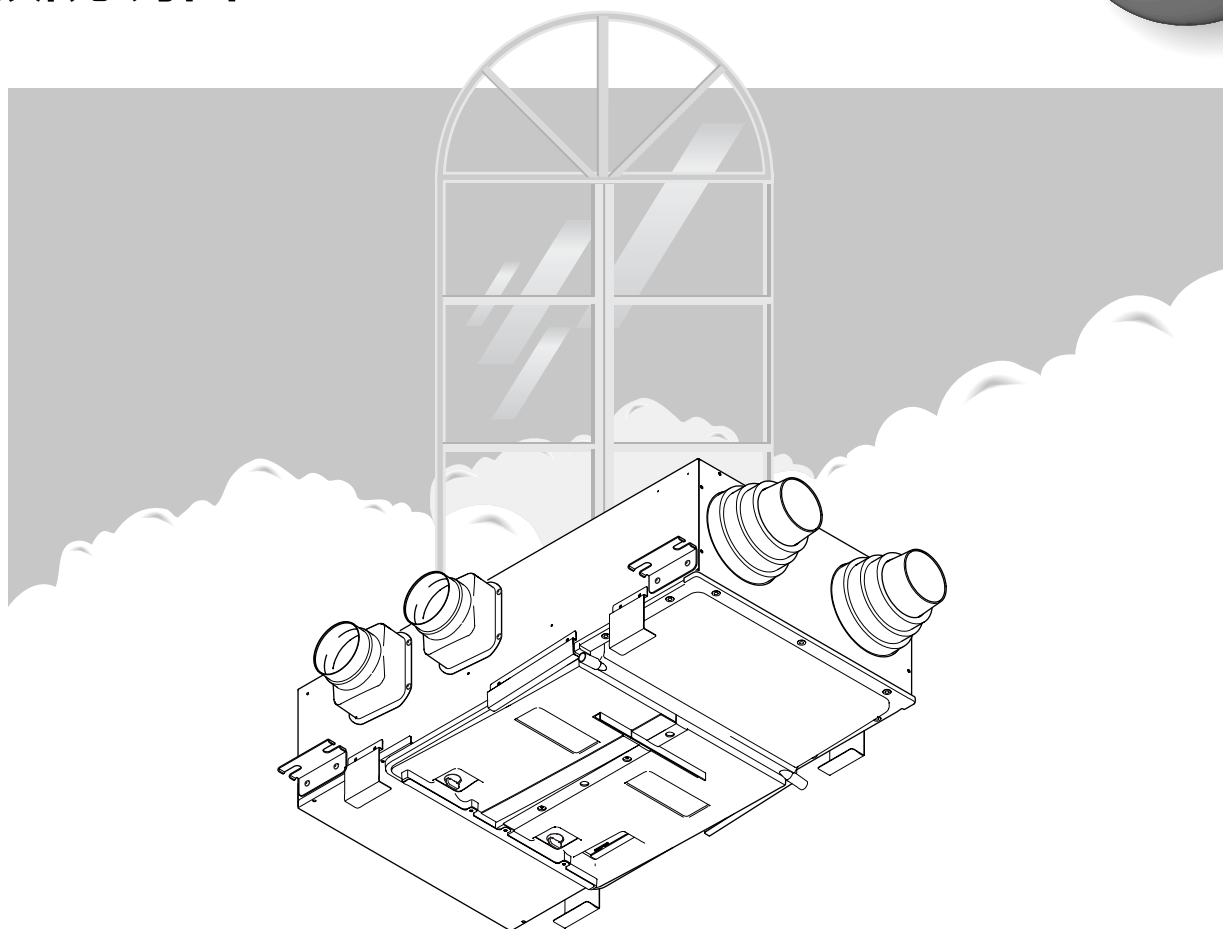
ロスナイセントラル換気ユニット

形名

VL-200PZMS

取扱説明書

お客様用



もくじ

安全のために必ず守ること	2
システムの働き	3
システムの特長	3
各部のなまえとはたらき	4
使いかた	4~6
お手入れ	6~9
故障かな?と思ったら	10
アフターサービス	11
仕様	裏表紙

■ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

■お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに、同封の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。






This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.





No servicing is available outside of Japan.

お客さま自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

安全のために必ず守ること

● 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

 警告		誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 可燃性ガスが漏れた場合はロスナイのスイッチを入・切しない (電気接点の火花により爆発する原因になります) 窓を開けて換気してください 	 指示に従い必ず行う
 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品を水につけたり、水をかけたりしない (火災や感電のおそれがあります) 	
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 改造や工具を必要とする分解はしない (火災・感電・けがの原因となります) 	
 アース線接続	<ul style="list-style-type: none"> ● 湿気が多い場所で使用する場合は、アースが取付けられているか確認する (故障や漏電のときに感電するおそれがあります) アースの取付けは販売店、電気工事店にご相談ください 	
		<ul style="list-style-type: none"> ● 交流100Vで使用する (直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因になります) ● 異常時(こげ臭い等)は、運転を停止してブレーカーを切る (異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります) ● 外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気を吸い込まない位置にあるか確認する (新鮮な空気が入り入れられず、室内が酸欠状態になります) ● お手入れの際は必ずメンテナンススイッチを切るか、ブレーカーを切る (感電やけがの原因になります)

 注意		誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 高温や直接炎があたったり、油煙の多い場所では使用しない (火災の原因になります) ● お手入れの際は足元が不安定な台に乗らない (転倒などによりけがの原因になります) 	 指示に従い必ず行う
 風呂・シャワー室での使用禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴室など湿気が多いところでは使用しない (感電およびけがの原因になります) 	
		<ul style="list-style-type: none"> ● 壁に取付けられていないか確認する (天井取付専用) (落下によりけがの原因になります) ● 長期間使用しないときは、必ずブレーカーを切る (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります) ● お手入れ後の部品の取付けは確実に行う (落下によりけがをすることがあります) ● お手入れの際は手袋を着用する (着用しないとけがをすることがあります)

使用上のお願い

- この製品は換気する際、冬期屋外の冷えた空気を取り入れます。そのため外気温が低下した場合には製品周囲の空気中の水分が結露し、製品に、水滴がついたり滴下する場合がありますが故障ではありません。本体下面の水滴は拭きとってください。

システムの働き

住宅とロスナイセントラル換気システム

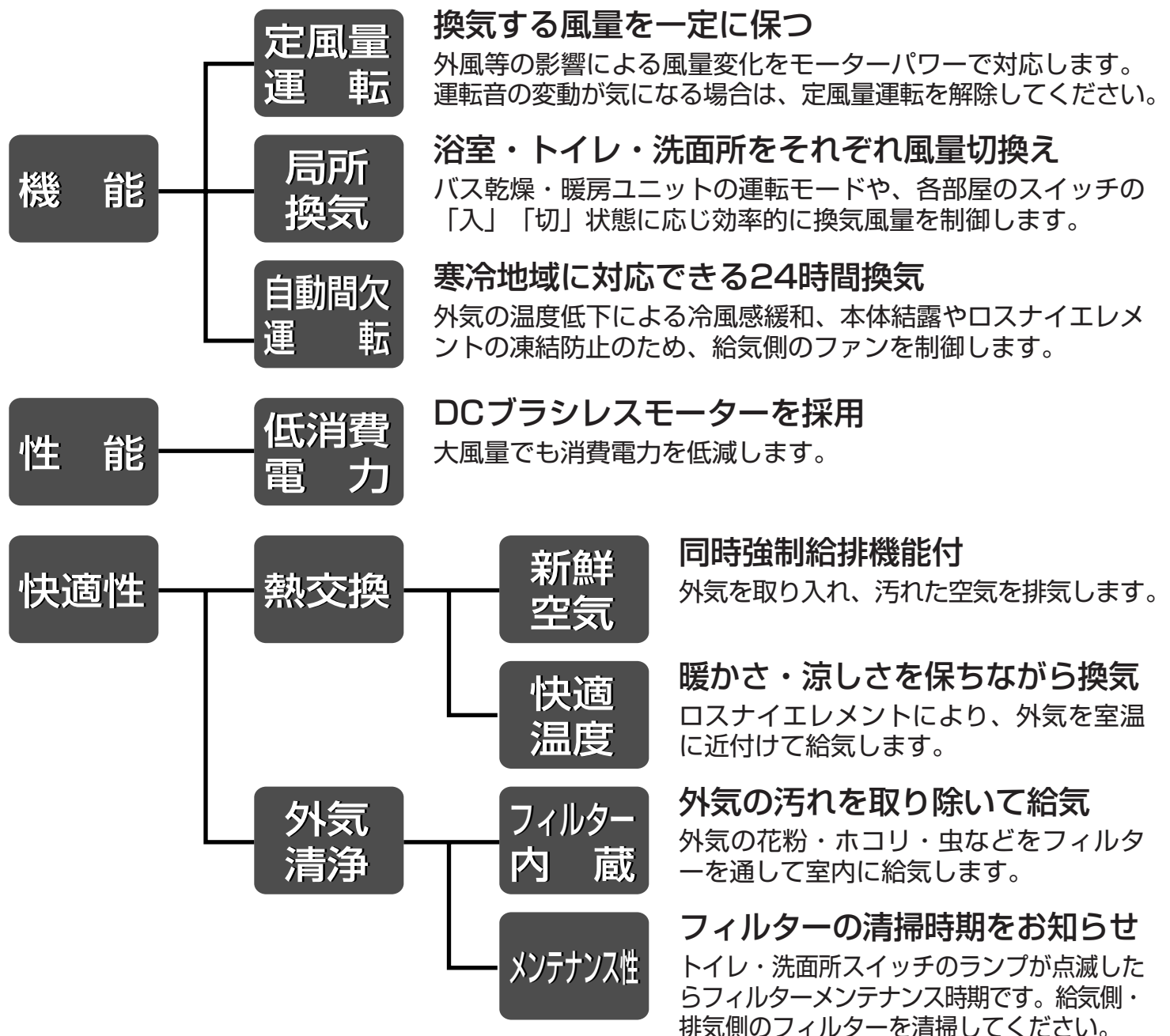
現在の住宅は気密性・断熱性が向上し、低エネルギーで快適な空間が得られるというメリットがあります。その反面、換気不足によって発生する室内空気の汚染・結露などが住まいを傷めたり、健康を害するカビ・ダニの発生にもつながります。

そこでロスナイセントラル換気システムが必要となります。

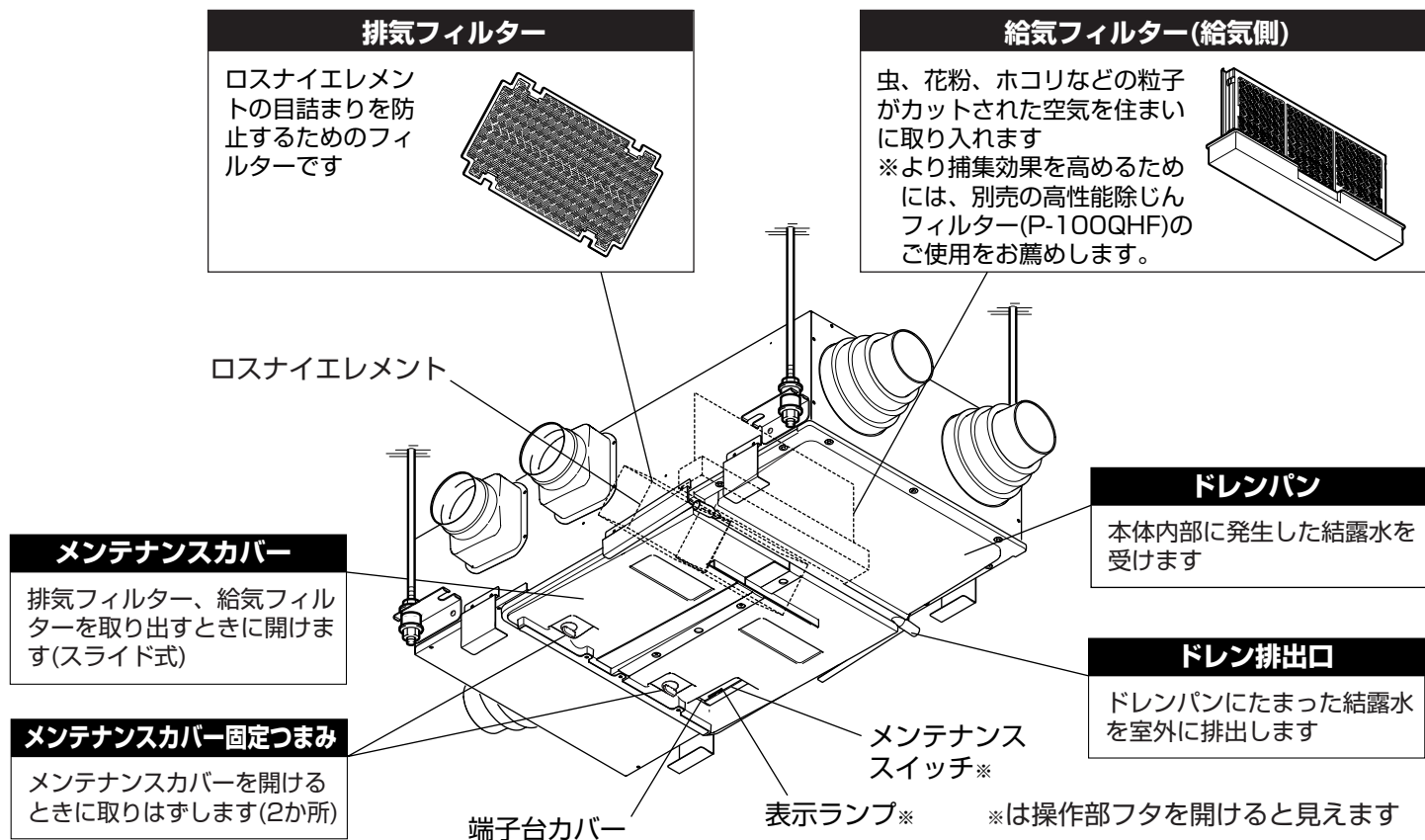
ロスナイセントラル換気システムとは……

リビングゾーン（居間・寝室・子供部屋・他）には熱交換した外気を供給し、サニタリーゾーン（浴室、洗面所、トイレなど）から集中排気をすることにより、1台で建物全体を効果的に24時間換気するシステムです。

システムの特長



各部のなまえとはたらき



排気フィルター
ロスナイエレメントの目詰まりを防止するためのフィルターです

給気フィルター(給気側)
虫、花粉、ホコリなどの粒子がカットされた空気を取り入れます
※より捕集効果を高めるためには、別売の高性能除じんフィルター(P-100QHF)のご使用をお薦めします。

メンテナンスカバー
排気フィルター、給気フィルターを取り出すときに開けます(スライド式)

ドレンパン
本体内部に発生した結露を受けます

メンテナンスカバー固定つまみ
メンテナンスカバーを開けるときに取りはずします(2か所)

ドレン排出口
ドレンパンにたまった結露を室外に排出します

端子台カバー

メンテナンススイッチ※

表示ランプ※


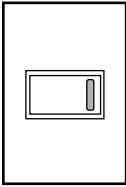
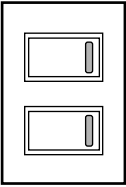

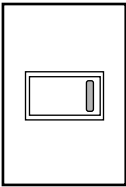
※は操作部フタを開けると見えます

使いかた

使用前のお願い

- 改正建築基準法において必要とされる換気量を満たす24時間換気対応品ですので、下記の場合以外運転を一時停止しないでください。(一時停止後は運転を再開する)
 - ・吹雪や台風などのような雪や風、雨の強いとき
 - ・霧の多いとき
 - ・清掃・点検時
- 新築住宅で建材からの発湿量が多いと結露の発生のおそれがありますので、運転モードの切り換え、一時停止、窓の開放を行ってください。
- 下記により位置や操作方法を確認してください。
 - ・点検口……製品のメンテナンス用に必要です。
この製品は住宅の天井内に設置される製品です。メンテナンス用の点検口(□600mmまたは450mm)が必要です。
 - 点検口がなかったり、点検口と製品の位置がずれている場合は、お買上げの販売店または工事店へご相談ください。
 - ・グリル……製品の給気・排気側に必要です。
排気グリルにはハニカム状フィルター付または、不織布フィルター付のものが設置されていることをご確認ください。
 - ・スイッチ……製品の運転・停止に必要です。
施工状態により取付けられているスイッチが異なります。どのスイッチが取付けられているか工事店に確認してください。(5ページ参照)

運転する

<p>24時間スイッチ</p> 	<p>常時換気をする</p> <p>24時間換気スイッチを「入」にする</p> <p>お願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ロスナイセントラル換気システムは、常時換気によって効果を発揮しますので、連続運転をおすすめします。 ●通常は、「入」状態で使用しますが、長期不在・点検時には「切」にしてください。
<p>トイレ・洗面所スイッチ</p> 	<p>トイレ、洗面所を急速換気する</p> <p>トイレ・洗面所スイッチを「入」にする</p> <ul style="list-style-type: none"> ●換気風量を増やすことで急速に換気します。 <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●24時間換気の風量設定により換気風量が増えない場合があります。 ●トイレ・洗面所スイッチのランプが点滅(約2秒間隔)している場合はフィルターメンテナンスの時期です。(ランプ付スイッチが取り付けられている場合のみ) フィルターのお手入れ方法やメンテサイン解除の方法は、6ページ以降の「お手入れ」をご覧ください。
<p>浴室換気スイッチ</p> 	<p>浴室換気をする</p> <p>■浴室換気スイッチの場合</p> <p>浴室換気スイッチの入・切スイッチを「入」にする 浴室換気スイッチの風量切換スイッチで風量を切り換える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・強運転…浴室を急速に換気します。 ・弱運転…浴室を24時間常時換気します。
<p>バス乾燥・暖房ユニット</p> 	<p>■バス乾燥・暖房ユニットの場合</p> <p>運転モードに応じて、ロスナイセントラル換気ユニットの換気風量を切り換えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●運転モードの使いかたについては、バス乾燥・暖房ユニットの取扱説明書をご覧ください。 <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●停止しても浴室の湿気が洗面所へ流れないようにするために微小風量で換気しています。
<p>浴室バイパススイッチ</p> 	<p>浴室の湿気をそのまま排出する</p> <p>浴室換気スイッチを弱運転にして、浴室バイパススイッチを「入」(ランプ付スイッチをご使用の場合は“ランプ消灯”)にする</p> <ul style="list-style-type: none"> ●夏期の浴室換気におすすめします。 <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●浴室の排気をロスナイエレメントを通さないことで、湿った暖かい空気を室内に戻しません。

停止する

壁スイッチを全て「切」にする。
または、製品本体にあるメンテナンススイッチを押す。
(メンテナンススイッチを押すと給気側および排気側の送風ファンが停止します)

使いかた つづき

間欠運転について 換気ユニットが自動で制御します

外気の温度が低下したとき、冷風感を緩和したり製品に水滴が付くのを防止するために、給気側ファンを下記のように運転制御します。

外気温 -15℃以下	外気温 -10℃~-15℃	外気温 -10℃~-5℃	外気温 -5℃以上
停止	50分弱運転 10分停止	連続弱運転	連続運転







メモ

- 排気ファンは外気温に関係なく連続運転します。
- 給気ファン停止中も外気温測定のために定期的に短時間運転を行う場合があります。
(-15℃以下の時、1時間毎に5分程度運転)

ランプの表示

運転状態により端子台上部のランプが下表の点灯状態になります。

※操作部フタをあけてランプの状態を確認します。メンテナンススイッチ横に「ランプ確認」の表示があります。

本体表示ランプ	運転状態
 (2秒ごとの 緑点滅)	常時運転
 (0.5秒ごと の緑点滅)	急速運転
 (緑点灯)	製品停止
 (橙点灯/点滅)	フィルターメンテナンス時期お知らせサイン
 (赤点灯)	メンテナンス中のため強制停止状態 フィルター清掃の際は壁スイッチをすべて「切」にしてください
 (赤点滅)	本体異常発生時

- トイレ・洗面所スイッチのランプが点滅状態になった場合は、10ページ「故障かな?と思ったら」をご覧ください。

お手入れ

トイレ・洗面所スイッチ(ランプ付スイッチが取付けられている場合のみ)が点滅(2秒間隔)または本体の表示ランプが橙色に点灯/点滅している場合は、フィルターメンテナンス時期です。

下記の要領でフィルター清掃をしてください。

ロスナイの機能を長く維持していただくために、給気フィルター・排気フィルター・ロスナイエレメントに付着したごみ、ほこりを定期的(6か月に1度以上、汚れの多い場所ではより短い期間)に清掃してください。

■お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。

警告

お手入れの際は必ずメンテナンススイッチを押して本体表示ランプを赤点灯させるか、ブレーカーを切る(感電やけがの原因になります)

注意

お手入れの際は手袋を着用する(着用しないとけがをすることがあります)

各部品の清掃のしかた

1. 運転を停止する

- ① 壁スイッチをすべて「切」にする
- ② 点検口を開ける
 - 部品が取り出しにくい時は点検口をはずしてください。
- ③ 操作部フタをあけ、メンテナンススイッチを押して本体の運転を停止する
 - 表示ランプが赤点灯します。
 - 羽根の回転が停止したことを確認してください。
- ④ 操作部フタを閉じる
 - メンテナンスカバーの開閉ができなくなります。
- ⑤ 2か所のメンテナンスカバー固定つまみを90°回転させて取りはずす
 - メンテナンスカバー固定つまみは取付けのとき必要です。なくさないようにしてください。
- ⑥ メンテナンスカバーを図のようにスライドさせる

お願い

- メンテナンスカバーを開閉する際にドレン水が滴下する場合があります。目などに入らないように注意してください。

2. 各部品をはずし、清掃する

給気フィルター

- ① フィルタートレーの手掛部を持って給気フィルターを取り出す。
 - 虫やほこりが落ちてくる場合がありますのでご注意ください。
- ② フィルタートレーの手掛部を持ってフィルター枠をはずす。
- ③ フィルター枠を開き、除じんフィルターを取り出す。
- ④ 清掃する。

除じんフィルター・フィルター枠のほこりを掃除機で吸い取る。汚れのひどい場合は中性洗剤を溶かした水またはぬるま湯(40℃以下)で洗い、水気がなくなるまでよく乾かす。

お願い

- 水洗いした場合は、よく乾かして十分に水気を取ってください。
- 熱湯で洗ったり、火で乾かすことは絶対に行わないでください。また、薬品・揮発性の溶剤は絶対に使用しないでください。



交換

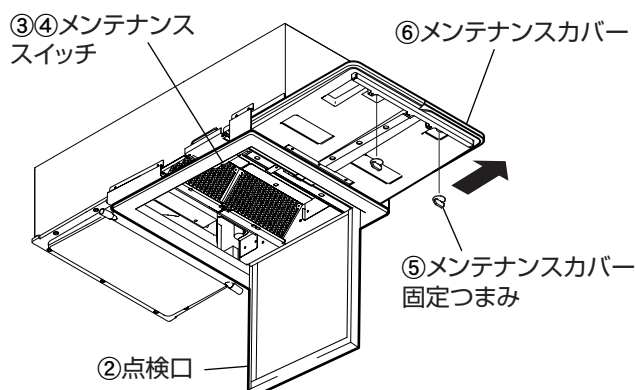
- 除じんフィルターが破損した場合は別売の交換用除じんフィルター(P-120F)をご使用ください。取付け・取りはずしはこの説明書の「お手入れ」を参照してください。

メモ

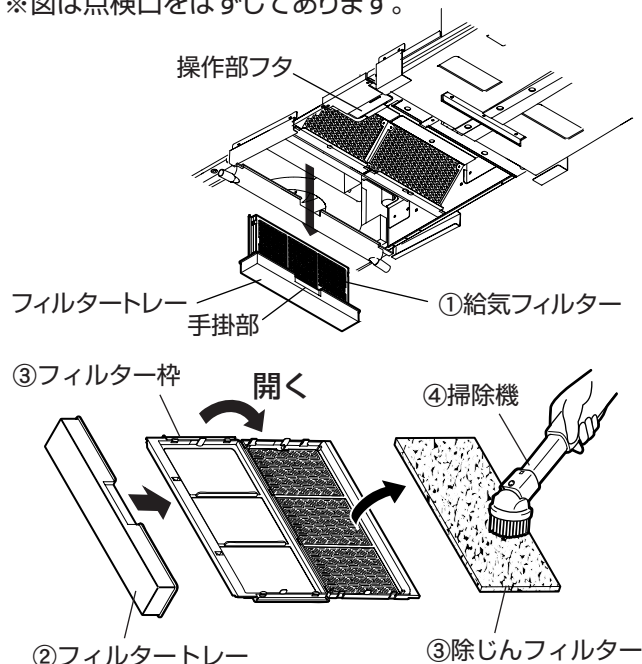
- 除じんフィルターは別売の高性能除じんフィルター(P-100QHF)との取り替えが可能です。
- 後付けで別売のNOx吸収フィルター(P-110NF)の取付けが可能です。

本体表示ランプの点灯状態

 (橙点灯/点滅)	メンテナンス スイッチ を押す	 (赤点灯)	メンテナンス スイッチ を押す	 (緑点灯/点滅)
メンテナンス お知らせサイン	↓	フィルター清掃 清掃終了	↓	通常運転



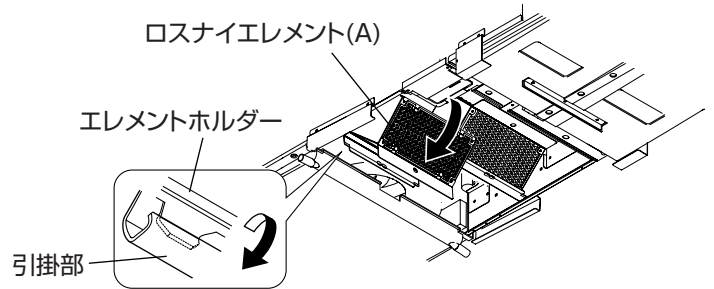
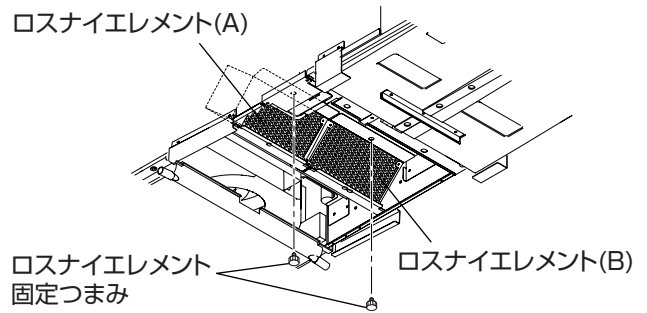
※図は点検口をはずしてあります。



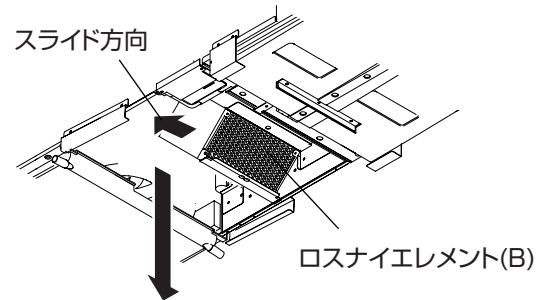
お手入れ つづき

排気フィルター・ロスナイエレメント

- 1.ロスナイエレメント固定つまみを90°回転します。
- 2.ロスナイエレメント(A)を矢印の方向へ回転させて引掛部からエレメントホルダーを取りはずし、引き出す。
 - 虫やほこりが落ちてくる場合がありますのでご注意ください。



- 3.ロスナイエレメント(B)を図のようにスライドさせてから回転させ、引掛部からエレメントホルダーを取りはずし、引き出す。



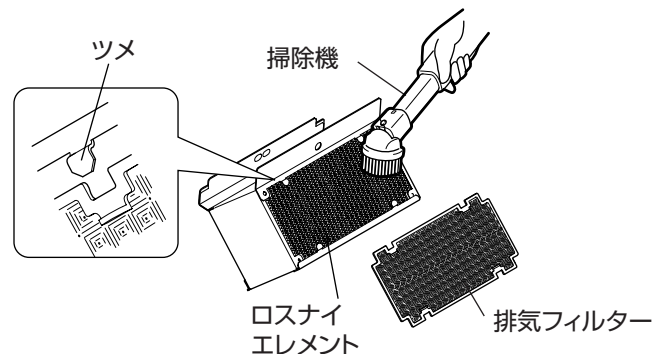
- 4.排気フィルターをツメからはずす。

5.清掃する。

- 排気フィルターは軽く手でたたか、掃除機でほこりを吸い取る。汚れのひどい場合は中性洗剤を溶かした水またはぬるま湯(40°C以下)で洗い、よく乾かす。
- ロスナイエレメントは、掃除機で表面のほこりを吸い取る。かたいノズルを当てないでください。表面が傷付きます。汚れのひどい場合は水洗いもできます。

お願い

- 水洗いした場合は、よく乾かして十分に水気を取ってください。
- 熱湯で洗ったり、火で乾かすことは絶対に行わないでください。また、薬品・揮発性の溶剤は絶対に使用しないでください。
- ロスナイエレメントの清掃の際、傷つかないように注意してください。



お手入れ後の組み立てと確認

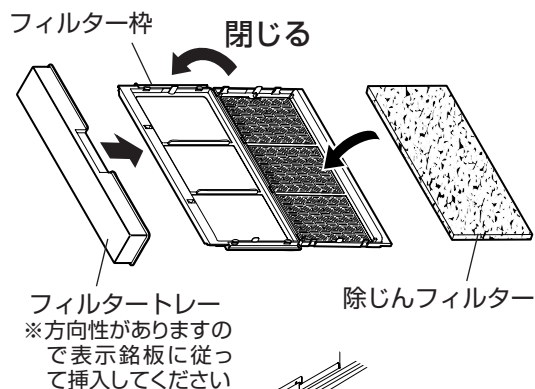
注意

お手入れ後の部品の取付けは確実に
行う
(落下によりけがをすることがあります)

1.各部品を取付ける

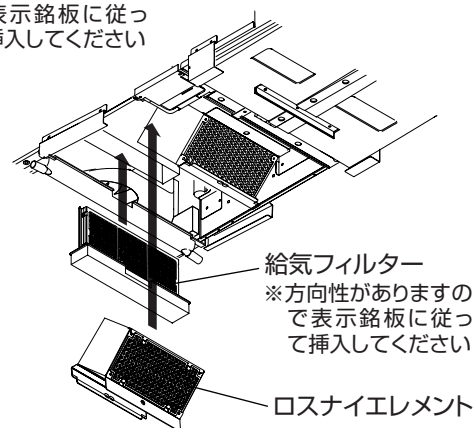
給気フィルター

- (1)取りはずしと逆の順序でフィルター枠に除じんフィルターを入れ、フィルタートレーに差し込む。
 - 無理に押し込まないでください。
 - フィルタートレーの銘板「除じんフィルター側↑」に除じんフィルター方向を合わせてください。
- (2)給気フィルターを本体に取付ける。
 - フィルタートレーの銘板「エレメント側↑」をロスナイエレメント方向に合わせてください。
 - 確実に取付けられているか確認してください。



排気フィルター・ロスナイエレメント

- (1)ロスナイエレメントのツメに排気フィルターを元どおり取付ける。
- (2)本体に取りはずしと逆の順序で2個とも取付ける。
 - ロスナイエレメントが確実に取付けられたことを確認してください。

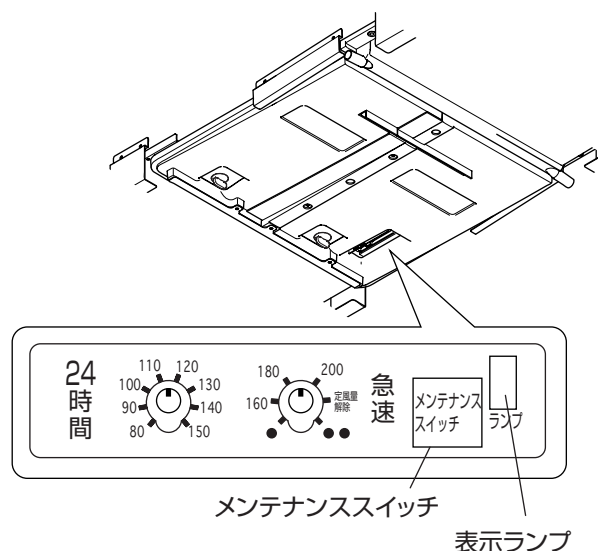


2.メンテナンスカバーをスライドさせ、固定つまみで閉じる

- 固定つまみが確実に閉じた状態であることを確認してください。

3.組み立てが終わったら、操作部フタをあげ、メンテナンススイッチを押して次の確認をする

- メンテナンススイッチを押すとメンテナンスお知らせサインは解除されます。
- (1) 表示ランプは緑色の点灯/点滅になっていますか？
(赤色点灯はメンテナンス中のため強制停止状態です)
 - (2) 異常音が出ていませんか？
(必ず運転を確認してください)
 - (3) 風は正常に出ていますか？
(必ず運転を確認してください)



4.確認が終わったら操作部フタを必ず閉じ、点検口を閉める

- 点検口をはずした場合は元通り取付けてください。

故障かな?と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ずブレーカーを切ってからお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原因	点検します
運転しない	本体表示ランプが赤点灯またはコントロールスイッチの電源スイッチが「入」になっていない	本体のメンテナンススイッチを押す、またはコントロールスイッチを「入」にします
	本体へ通電されていない	●ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか?
風量切換スイッチの操作と動作が違う	暖房ユニットと連動されている	暖房ユニットの取扱説明書を確認します
	誤結線です	販売店または工事店へ連絡します
音がする	除じんフィルターが確実に取付けられていない	取付け直します
	除じんフィルターが目詰まりしている	清掃します
風が少なくなった	除じんフィルターが目詰まりしている	清掃します
風が時々でなくなる	間欠運転状態です	気温が高くなれば運転を開始します (6ページ「間欠運転について」参照)
音が変動する	外風の影響により大きくなる場合があります。異常ではありません	気になる場合は販売店または工事店へ連絡します
本体表示ランプが橙色に点灯するトイレ・洗面所スイッチのランプが遅点滅(約2秒)する	フィルターメンテナンスの時期です	フィルターを清掃します
本体表示ランプが赤点滅するトイレ・洗面所スイッチのランプが早点滅(0.5秒間隔)する	本体の異常です	販売店または工事店へ連絡します

■この製品は換気する際、冬期屋外の冷えた空気を取り入れます。そのため外気温が低下した場合には製品周囲の空気中の水分が結露し、製品に、水滴がついたり滴下する場合がありますが故障ではありません。本体下面の水滴は拭きとってください。

アフターサービス

三菱ロスナイセントラル換気ユニットのアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(別紙)にご相談ください。

長年ご使用いただくためにはロスナイセントラル換気ユニットのメンテナンスが必要です。

■点検整備のすすめ

数年間使用すると、下記のようなことが発生する可能性がありますので、専門家による点検整備をおすすめします。

- ドレンホースのつまりによる水漏れ
- フィルター劣化によるほこりなどの侵入
- モーター寿命による異常音の発生

以下は消耗部品です。

異常が発生したらただちに交換してください。

- モーター
- 給気フィルター

■補修性能部品の保有期間 ・ロスナイセントラル換気ユニットは、換気扇に準じます。

当社はこのロスナイセントラル換気ユニットの補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。


補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

運転モード	消費電力 (W)		排気風量 (m ³ /h)			給気風量 (m ³ /h)		有効換気量率 (%)	交換効率 (%)			騒音 (dB)	質量 (kg)	
	50Hz	60Hz	浴室	浴室以外	50Hz	60Hz	温度		エンタルピ暖房時	エンタルピ冷房時				
浴室急速排気	3	87.5	100	200(150Pa)	100	100	強 150 (80Pa)	強 170 (102Pa)	95	—	—	—	39	22
	2	75	87.5	180(121Pa)	90	90				—	—	—	36	
	1	66.5	78.5	160(96Pa)	80	80				—	—	—	33	
常時換気	8	63.5	75.5	150(80Pa)	50	100	強 150 (80Pa)	強 170 (102Pa)	95	60	46	41	32	
	7	60.5	73	140(73Pa)	47	93				59	45	40	31.5	
	6	57.5	69.5	130(63Pa)	43	87				58	44	39	31	
	5	33.5	34.5	120(54Pa)	40	80				70	57	50	30	
	4	30	32	110(45Pa)	37	73	弱 96 (34.5Pa)	弱 84 (25Pa)	95	69	58	49	29	
	3	29	30	100(37.5Pa)	33	67				68	55	48	27	
	2	28	29	90(30.5Pa)	30	60				67	54	47	25	
1	27	27.5	80(24Pa)	27	53				66	53	46	24		

*特性はJIS C 9603に基づく。

*交換効率は24時間常時換気モードにて浴室排気が熱交換の場合を示す。

愛情点検	☆長年ご使用のロスナイの点検を！	
	<p>ご使用の際 このようなことは ありませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても運転しない。 ●運転中に異常音や振動がする。 ●こげ臭いにおいがする。 ●回転が遅いまたは不規則。 (モーターはメンテナンスが必要な部品です) ●本体取付部に腐食、破損等がある。 	<div style="background-color: black; color: white; padding: 5px; display: inline-block;">使用中止</div>
		<p>故障や事故防止のため、 電源を切って必ず販売店 にご連絡ください。 点検、修理に要する費用 は販売店にご相談ください。</p>

お客さまメモ <small>サービスを依頼されるとき便利です。</small>	形 名	
	お買上げ年月日	年 月 日
	お買上げ店名 (住所) (電話番号)	() _____

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
(材質名は主材料にISO) 規定の略号を使用)



中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。